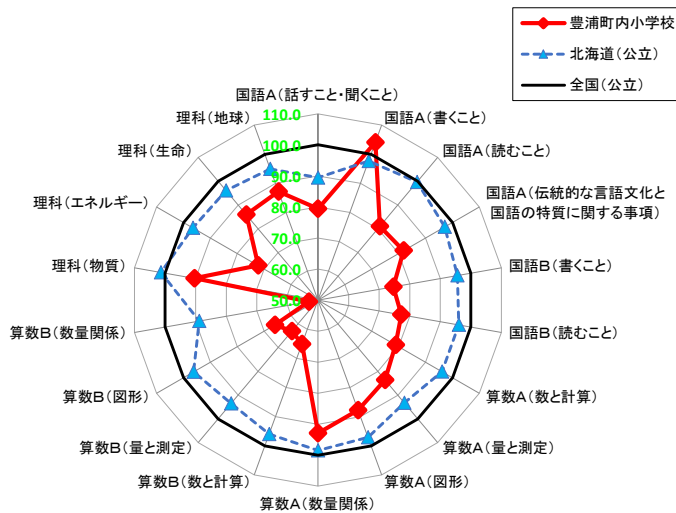


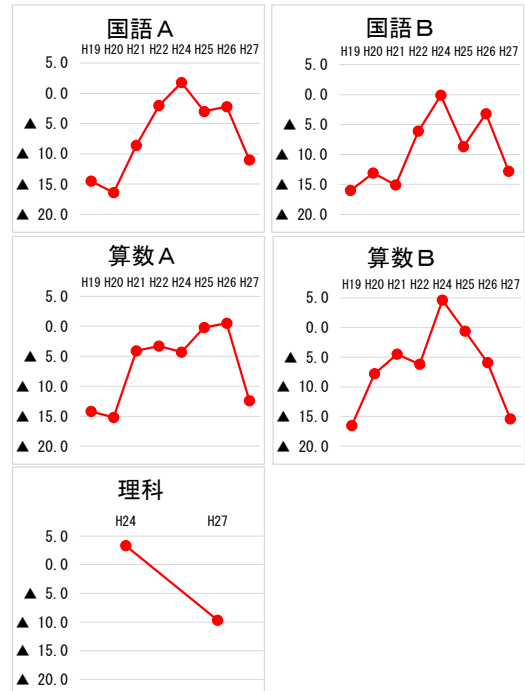
■豊浦町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:19名)

【教科全体の状況】

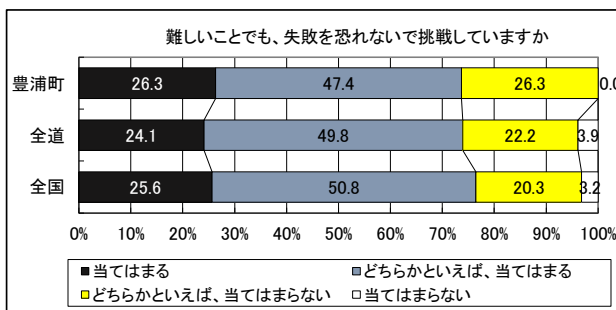
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



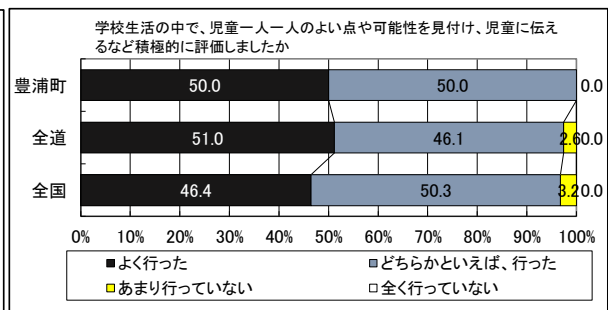
【平均正答率の全国との差の推移】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科で全国及び全道を下回っている。 ○ 国語Aでは、「書くこと」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町独自に学習支援員を配置することで、児童一人一人にきめ細かな指導がなされ、個に応じた指導が充実された結果、「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦していると回答した児童」の割合が、全国を上回ったと考えられる。 ○ 教師が、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど、積極的に評価したことによって、「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦しようとする児童」の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 難しいことでも、失敗を恐れず挑戦していると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど、積極的に評価を行ったと回答した学校の割合が、全国を上回っている。 	

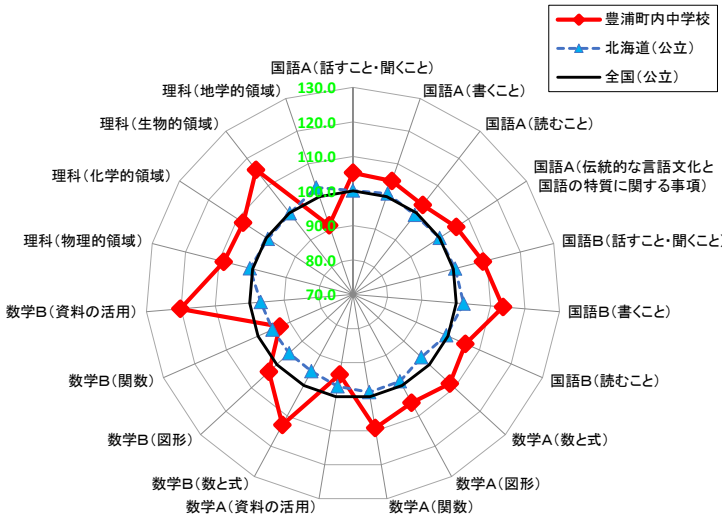
【豊浦町の学力向上策】

- ◎ 町独自の学習支援員の配置
- ◎ 朝読書や朝学習、長期休業中における学習会の実施など学習時間の確保
- ◎ 小中一貫教育の推進による確かな学力と学習習慣の育成への取組

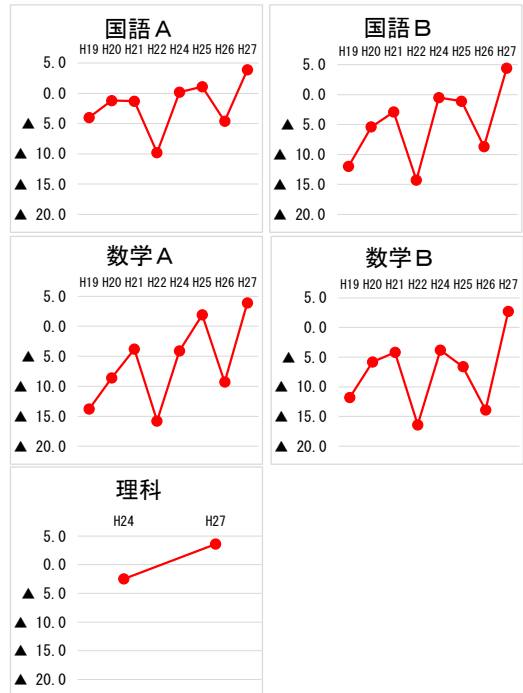
■豊浦町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:28名)

【教科全体の状況】

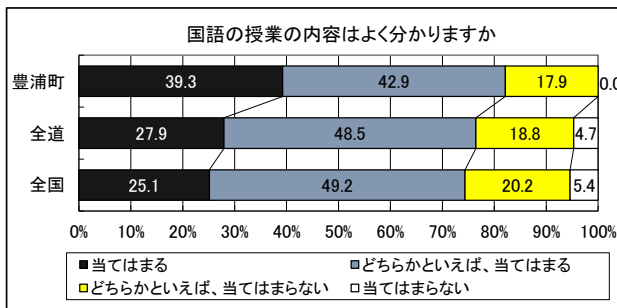
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



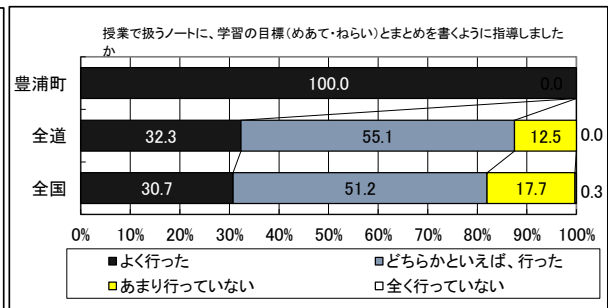
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科で全国及び全道を上回っている。 ○ 国語ではA・B全ての領域で、全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは「数と式」、「図形」、「関数」、Bでは「数と式」、「図形」、「資料の活用」で全国及び全道を上回っている。 ○ 理科では「物理的領域」、「化学的領域」、「生物的領域」で全国及び全道を大幅に上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町独自の学習支援員や補助教員を配置し、個に応じたきめ細かな指導に努めることにより、全ての教科で、全国及び全道を上回ったと考えられる。 ○ 小中一貫教育の推進による確かな学力と学習習慣の育成への取組や、町独自の学習支援員、補助教員の配置によるきめ細かな指導により、「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。 ○ 町の取組として学習五原則の設定など、教職員で学習規律の徹底についての共通理解を図ったことにより、全ての学校が、「授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した」と回答したと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校においては、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導をよく行っている。 	

【豊浦町の学力向上策】

- ◎ 町独自の学習支援員、補助教員の配置
- ◎ 学習五原則の設定など、教職員による学習規律の徹底
- ◎ 小中一貫教育の推進による確かな学力と学習習慣の育成への取組